



サングラスをかければいいんじゃない?

人生、長く生きている間に「自分らしさ」を象徴するような言動やアイテムの一つ、二つをつくっておくに越したことはないと思う。初対面の人に「自分はどういう人間です」とくどくど説明する手間も省けるから、再就職や第二の人生を歩むにあたってもプラスになるだろう。俺から見ても自分らしさのアピールに最も長けていたのが、何といてもアントニオ猪木さんだ。猪木さんといえば、老若男女の誰もが「元気ですか〜!」のフレーズを知っている。現役時代はもちろん引退後も、そして晩年のリハビリのときでさえ猪木さんは「元気ですか〜!」を貫いた。俺も腰を悪くしているから想像できるが、リハビリなんて本当に苦しいし、激痛でうめきながらやるものなんだよ。YouTubeでリハビリの様子を見て、痛々しいと思った人もいるかもしれないけど、「24時間アントニオ猪木」だった頃に付き人をしていた俺から見ると、あれは100%アントニオ猪木だった。

俺も回復の過程で「蝶野も頑張っているな」と思ってもらえたらそれでいい。蝶野正洋らしさはサングラスでもかけておけばオッケーじゃない? (笑)

今もタレント活動など
表舞台で活躍していますが
「蝶野正洋らしさ」を
どう保っているのですか?

